



平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 アグロ カネシヨウ株式会社
 コード番号 4955 URL <http://www.agrokanesho.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 櫛引 博敬
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画本部長 (氏名) 角田 俊博

TEL 03-5570-4711

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	6,992	7.1	1,173	34.3	1,180	39.2	698	48.0
23年12月期第2四半期	6,526	△12.0	873	△15.9	847	△16.1	471	△15.0

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 749百万円 (4.9%) 23年12月期第2四半期 714百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	57.57	—
23年12月期第2四半期	38.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	17,819	11,831	57.3
23年12月期	16,547	11,235	58.2

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 10,208百万円 23年12月期 9,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,403	9.7	1,164	6.1	1,189	14.4	828	—	67.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	13,404,862 株	23年12月期	13,404,862 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	1,162,058 株	23年12月期	1,291,998 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	12,132,100 株	23年12月期2Q	12,112,902 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想と異なる場合があります。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は東日本大震災の影響による停滞から徐々に復興の兆しが見られ、企業の生産活動や個人消費の持ち直しにより、景気はゆるやかに回復基調を示しております。しかしながら、依然として継続する欧州の金融不安の影響により長期化している円高に加え、電力供給の不安も再燃し、景気の先行きは、予断を許さない状況が継続しております。

国内農業業界におきましては、一部作物から放射線が検出されたことによる風評被害などで作物の販売価格の低迷が続き、農家の収入が減少しており、未だに昨年東京電力による原発事故は農業に対しても、農家に対しても大きな打撃を与えております。またタバコの廃作奨励による減反、大雨による災害等、農家、農業業界をとりまく環境は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の「バスアミド微粒剤」、「ネマキック粒剤」等の土壌処理剤を中心に普及活動を展開し、また、果樹・野菜地帯においては当用期の受注活動を実施してまいりました。当四半期も当社グループの製造及び販売計画に重大な狂いを生じさせ、主力の福島工場が閉鎖に追い込まれた直接の原因となる原発事故を引き起こした東京電力(株)に対して損害賠償請求を引き続き行っていく所存であります。

当社グループは、果樹、野菜、花卉など園芸農家を中心に技術普及を重視した農家直結の営業方針を堅持し、農家、会員店・JA・販売店と当社グループを密に連携する「トライアングル作戦」を展開し、強力に需要の開拓と販売促進に努めてまいりました。

その結果、第2四半期連結累計期間における売上高は69億9千2百万円（前年同四半期比4億6千5百万円の増加、前年同四半期比7.1%増）、営業利益は11億7千3百万円（前年同四半期比2億9千9百万円の増加、前年同四半期比34.3%増）、経常利益は11億8千万円（前年同四半期比3億3千2百万円の増加、前年同四半期比39.2%増）、四半期純利益は6億9千8百万円（前年同四半期比2億2千6百万円の増加、前年同四半期比48.0%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は178億1千9百万円（前連結会計年度比12億7千1百万円の増加、前連結会計年度比7.7%増）となりました。これは主に配当金の支払及び債務の支払等で現金及び預金が10億1千5百万円減少する一方、売上増加による売上債権が25億2千3百万円増加したことによるものであります。

(負債及び純資産)

当第2四半期連結会計期間末における負債は59億8千7百万円（前連結会計年度比6億7千4百万円の増加、前連結会計年度比12.7%増）となりました。これは主に仕入増加に伴い仕入債務が3億7千8百万円、未払法人税等が3億3千4百万円増加したことによるものであります。純資産は118億3千1百万円（前連結会計年度比5億9千6百万円の増加、前連結会計年度比5.3%増）となりました。その結果自己資本比率は57.3%、1株当たり純資産額は833円87銭となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、59億8百万円（前年同四半期比8億9千6百万円の増加、前年同四半期比17.9%増）となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億9千7百万円の減少（前年同四半期比2億9千万円の減少、前年同四半期比71.1%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益（11億5千1百万円）、減価償却費の計上（3億8千6百万円）、仕入債務の増加（3億9千2百万円）による収入及び、売上債権の増加（25億5千8百万円）、その他流動負債の減少（1億7千9百万円）による支出によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2億7千2百万円の増加（前年同四半期比9千5百万円の増加、前年同四半期比54.3%増）となりました。これは主に、定期預金払戻による収入（6億2千3百万円）及び、定期預金預入による支出（1億1千3百万円）、有形固定資産取得による支出（2億3千6百万円）によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、7百万円の減少（前年同四半期比2億4千7百万円の増加、前年同四半期比97.2%減）となりました。これは主に長期借入金による借入（2億円）、自己株式の売却（5千7百万円）による収入及び、長期借入金の返済（1億4千3百万円）、配当金の支払（1億2千万円）による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の経済環境予想等に基づいて予測し作成したものであり、リスクや不確定要素が含まれております。

従いまして、実際の業績は、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等、今後様々な要因によって、記載の金額の予想数値と異なる可能性がありますのでご承知おきください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,031,799	6,016,550
受取手形及び売掛金	3,356,613	5,879,696
商品及び製品	1,595,900	1,197,083
仕掛品	167,963	206,251
原材料及び貯蔵品	626,680	987,547
繰延税金資産	167,315	153,592
その他	193,523	169,582
流動資産合計	13,139,797	14,610,304
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,110,142	1,087,461
機械装置及び運搬具（純額）	33,321	34,022
土地	477,478	658,588
その他（純額）	54,938	44,228
有形固定資産合計	1,675,880	1,824,301
無形固定資産		
のれん	1,311,447	964,346
その他	8,891	18,965
無形固定資産合計	1,320,338	983,312
投資その他の資産		
投資有価証券	91,156	92,360
繰延税金資産	140,955	137,350
その他	206,473	198,398
貸倒引当金	△26,800	△26,800
投資その他の資産合計	411,784	401,310
固定資産合計	3,408,004	3,208,924
資産合計	16,547,801	17,819,228
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,273,154	1,651,838
1年内返済予定の長期借入金	286,800	337,200
未払法人税等	—	334,741
その他	832,657	735,018
流動負債合計	2,392,612	3,058,799
固定負債		
長期借入金	1,283,000	1,289,200
退職給付引当金	414,204	421,647
役員退職慰労引当金	412,039	420,070
その他	810,785	797,782
固定負債合計	2,920,028	2,928,699
負債合計	5,312,640	5,987,498
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,809,177	1,809,177

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資本剰余金	1,805,164	1,810,804
利益剰余金	7,286,558	7,863,855
自己株式	△511,132	△459,725
株主資本合計	10,389,767	11,024,113
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,900	19,678
繰延ヘッジ損益	△22,973	△19,898
為替換算調整勘定	△750,775	△814,905
評価・換算差額等合計	△754,848	△815,125
少数株主持分	1,600,241	1,622,742
純資産合計	11,235,160	11,831,730
負債純資産合計	16,547,801	17,819,228

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	6,526,557	6,992,374
売上原価	3,769,774	3,912,385
売上総利益	2,756,782	3,079,988
販売費及び一般管理費	1,883,226	1,906,642
営業利益	873,556	1,173,346
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,441	12,120
受取地代家賃	1,939	7,477
為替差益	—	9,246
その他	11,023	5,677
営業外収益合計	18,404	34,521
営業外費用		
支払利息	20,116	17,568
為替差損	23,357	—
減価償却費	—	1,445
その他	722	8,694
営業外費用合計	44,197	27,708
経常利益	847,764	1,180,159
特別利益		
固定資産売却益	—	9
特別利益合計	—	9
特別損失		
固定資産売却損	—	28,228
固定資産除却損	82	557
子会社清算損	2,048	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,740	—
災害による損失	64,665	—
特別損失合計	79,537	28,785
税金等調整前当期純利益	768,226	1,151,384
法人税、住民税及び事業税	370,491	326,277
法人税等調整額	△92,433	15,215
法人税等合計	278,057	341,493
少数株主損益調整前当期純利益	490,169	809,890
少数株主利益	18,333	111,464
当期純利益	471,835	698,426

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	490,169	809,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△534	778
繰延ヘッジ損益	3,488	3,075
為替換算調整勘定	221,771	△64,130
その他の包括利益合計	224,725	△60,277
包括利益	714,894	749,613
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	696,561	638,149
少数株主に係る包括利益	18,333	111,464

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	768,226	1,151,384
減価償却費	447,317	386,052
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12,740	—
災害損失	64,665	—
子会社清算損益(△は益)	2,048	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△12,381	7,442
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△30,873	8,031
受取利息及び受取配当金	△5,441	△12,120
支払利息	20,116	17,568
為替差損益(△は益)	△6,032	△6,713
有形固定資産売却損益(△は益)	—	28,218
有形固定資産除却損	82	557
売上債権の増減額(△は増加)	△1,602,360	△2,558,943
たな卸資産の増減額(△は増加)	△302,868	△2,024
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△38,002	△31,086
仕入債務の増減額(△は減少)	612,360	392,712
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△235,151	△179,081
その他	△8,845	48,898
小計	△314,397	△749,103
利息及び配当金の受取額	6,565	10,423
利息の支払額	△20,003	△17,686
災害損失の支払額	△11,210	—
法人税等の支払額	△68,908	△2,447
法人税等の還付額	—	60,824
営業活動によるキャッシュ・フロー	△407,954	△697,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,833	△236,160
有形固定資産の売却による収入	—	4,516
無形固定資産の取得による支出	—	△10,592
子会社の清算による収入	7,951	—
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	12,328	5,234
定期預金の預入による支出	△309,645	△113,328
定期預金の払戻による収入	490,996	623,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	176,797	272,789
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△143,400	△143,400
自己株式の売却による収入	—	57,070
自己株式の取得による支出	△27	△21
配当金の支払額	△111,474	△120,792
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254,901	△7,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	170,269	△71,289
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△315,789	△503,634
現金及び現金同等物の期首残高	5,328,085	6,412,392

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,012,296	5,908,758

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等
当社グループは、農薬の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。